

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：4/6～4/10

・ 4/6(月)

緊急事態宣言へ、緊急経済対策、クロージングなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題と考えられる場面は見られませんでした。なお、クロージングについては検証者の所感を記しました。

・ 4/7(火)

緊急事態宣言、名古屋市長が愛知県への緊急事態宣言要請、小池都知事「全国一律ありえない」などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、問題と考えられる場面は特に見られませんでした。

・ 4/8(水)

緊急事態宣言、トランプ氏が WHO への資金拠出停止を検討などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、問題と考えられる場面は特に見られませんでした。なお、緊急事態宣言については検証者の所感を記しました。

・ 4/9(木)

休業要請をめぐる国と都の溝、アベノマスク、立皇嗣の礼延期も含め検討、N 国立花氏が在宅起訴、【速報】国と都が合意などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、休業要請をめぐる国と都の溝については他の放送日との併せての判断が必要と考えられるものでした。また、休業要請をめぐる国と都の溝については検証者の所感を記しました。

・ 4/10(金)

国と都の調整の舞台裏、首都圏三県の対応、愛知岐阜三重で相次ぐ独自宣言、国会議員がスポーツジム利用、両陛下に専門家が新型コロナの進講、金党委員長が朝鮮人民軍の砲撃訓練を現地指導などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年4月6日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：緊急事態宣言へ、緊急経済対策、クロージング		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急事態宣言へ ・ 医療崩壊の懸念 ・ 森三中の黒沢さんがコロナに ・ PCR 検査数 ・ アメリカが帰国呼びかけ ・ 山中伸弥教授の検査体制の拡充への提言 ・ 都内一部の小学校で入学式 ・ 世界的マスク争奪戦 ・ 日経平均株価が大幅上昇 ・ スポーツ報道 ・ 緊急経済対策 ・ 天気予報 ・ クロージング 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急事態宣言へ： <ul style="list-style-type: none"> 小川キャスターの「さて、最初にお伝えするのはやはり新型コロナウイルスに関するニュースです、感染拡大を受けて明日にも緊急事態宣言が出される事となりました。東京や大阪など七都府県が対象ということですが、この緊急事態宣言によって私達の生活はどのように変わのでしょうか。」とのコメントを 安倍総理「明日にも緊急事態宣言を発出したいと考えています。一ヶ月程度の期間を目安として感染に繋がる人と人との接触を極力、減らすため、国民の皆様にはこれまで以上のご協力をいただく。」、 ナレ「明日、緊急事態宣言を発表した安倍総理、対象地域は東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の七都府県で期間は一ヶ月程度の予定です。先ほど東京都の小池知事は。」 小池知事「高水準での推移が続いておりまして、緊迫、逼迫した状況となっております。」 ナレ「感染が拡大した東京では今日新たに83人の感染が確認されました。東京では週末一昨日117人、昨日は143人の感染が確認されるなど連日過去最多を更新、今日も全国で新たに220人の感染が書くにされ国内での感染者は4000人を超えました。」 安倍総理「海外のような都市の封鎖を行うことはいたしません、」 小池知事「まず何よりもですね、外出しないこと、これに付きます。」 ナレ「都市封鎖とは違う緊急事態宣言、私達の暮らしはどのように変わのでしょうか。」 安倍総理「改めて明確に申し上げますが日本では緊急事態宣言を出しても、海外のような都市の封鎖を行うこと 		

はいたしませんし、そのようなことをする必要もないということが専門家の皆様のご意見であります。」

ナレ「明日にも7つの都府県に出される緊急事態宣言、期間は一ヶ月程度の5月6日までが目処とされています、対象区域の東京は1100人、大阪は400人以上といずれも感染者が多い自治体です、安倍総理は外出禁止など移動が厳しく制限される都市封鎖ではないことを強調しました。」

安倍総理「公共交通機関も動きますスーパーなども引き続き営業いただくなど、経済社会活動を可能な限り維持をしながら、密閉、密集、密接の3つの密を防ぐことによって感染拡大を防止をしていくこれまでの日本のやり方には変わりなく、これを一層強化そして徹底をお願いするものであります。」

ナレ「緊急事態宣言が出されるのは今回が初めてで外出の自粛要請に法的根拠を得られますが強制力はありません。」

安倍総理「可能な限りの外出自粛に全面的にご協力をいただく一方で社会機能維持のために様々な業種とそこで働く皆さんには事業継続をお願いしていくことも必要となります。」

ナレ「宣言を受けて具体的な措置を行うのは各区自治体の知事です。」

吉村知事「今までとは違うあの、一段回明らかに違うステージに僕は入るんじゃないかなというふうに思っています、一週間前から緊急事態宣言は東京と大阪に出すべきだと言いつけてきましたので、出されればやはり大きな効果があると僕は思っています。」

"ナレ「府民からはこんな声が。」

大阪府民 A「ちょっと遅いけどね、若い人はたくさん出てはりますね、だからやっぱり早く。」

大阪府民 B「急になんか東京で増えたから出しました、みたいな感じします、働かなあかん人は絶対におるわけやし、どうなるんやろ。」"

ナレ「一方、東京都の小池知事は今夜、対策本部会議を開き、緊急事態宣言が出された措置について取りまとめました。」

"小池知事「まず、何よりもですね、外出しないこと、これに付きます、で今回の法律に基づく徹底した外出の自粛の要請でありますけれど、皆さんご自身を守るためです、そして私達が生活するこの社会を守るためです、この趣旨、ぜひとも改めてご理解をいただきたいと存じます。それから、一方でですね、食料品や医薬品など生活必需品を購入するための外出であるとか、それから病院に通っていらっしゃるとか、こういったところについては引き続き制限をしません。」

ナレ「都民に対し食料品の買い物や通院などを除き不要不急の外出を控えるよう要請する考えを表明しました。」

小池知事「また、やむを得ず外出される際にはですね行列を作らないで人と人との間隔を約2メートル確保するようにお気をつけいただきたいと存じます、いわゆるソーシャルディスタンス、社会的距離と言っているものがあります。」

ナレ「また、事業者に対しては。」

小池知事「企業などにおかれましては業務を行う際には何度も申し上げておりますけれども、テレワークを活用してできる限り在宅勤務を行うなど通勤を最小限に抑えていただきたいと存じます。」

ナレ「テレワークなどの推進を要請。そのうえで都内にある施設を休業を要請する施設、種別によって休業を要請する施設、社会生活を維持する上で必要な施設の3つに分類し対応することを明らかにしました。」"

"小池知事「施設の特性に応じた対応をお願いすることになります、で、具体的な施設の種類などにつきまして

は現在国と調整中であり、そして施設の種別に応じて休業や感染防止措置などを要請していくこととなります。」

ナレ「では、具体的にどのような施設が休業要請の対象になるのでしょうか。」

東京都職員「キャバレー、ナイトクラブ、ダンスホール、それに類する遊興施設というような形でこれまで我々が自粛を要請してまいりました接待を伴う飲食等については規定はされています。」

ナレ「また、関係者への取材ではカラオケやパチンコ店のほか映画館やスポーツクラブについても休業を要請すると見られます。一方。」

小池知事「生活必需品を販売する店舗への休業要請も行いません、皆さんがご心配されている交通機関の運行については運休などを要請することはございませんので、請求な帰省などの移動、ぜひとも控えていただきたいと存じます。」

ナレ「病院やスーパーマーケット、公共交通機関などについては社会生活を維持する上で必要な施設と位置づけ、感染防止対策の協力を求めた上で業務を継続するよう要請する考えを示しました。そして、休業要請を受けるかどうか、はっきりわからないのが学校や保育所などです。緊急事態宣言が出ても、子どもたちを預かるのか、それとも休園するか、対応は園によって違うようです、東京江東区で1歳と2歳の子供19人を預かっているまかな保育園は。」

村瀬健介（報告）「あの、明日にも緊急事態宣言が出るという風に言われているんですけども、緊急事態宣言が出た場合は保育園はどういうふうにされるんですか。」

船渡香（まかな保育園園長）「まあどんな通達が出るかわからないんですけども、指示がなければお母様たちはお仕事をされていますので通常通りになるかと思うんですけども、開けることには迷いはないです、やはりお子様と保護者が第一なので。」

ナレ「こちらの保育園では感染リスクを減らすため、保護者も玄関までしか入れません。宅急便などにも玄関で対応しているそうです。」

園児の母親「外出を控えておうちにいるのが一番いいとは思いますが色々な事情がいろんな方ありますので。」

村瀬健介「お仕事の内容ね、すぐに事業がやめるわけにもいかないでしょうね。」

園児の母親「そうですね、働くお母さんがほとんどなので。」

ナレ「今後の感染対策について園長は。」

船渡香

船渡香「次亜塩素酸とかマスクも足りなくなってきましたし、除菌に関するもの、全て今売っていないので、そこはどうかしないといけないかなという。」

ナレ「一方、国が緊急事態宣言を出した場合保育園を休園するとの方針を固めたのが渋谷区です。」

渋谷区「従来どおり開園しては何も変わらないので休園の方針を決めた。」

ナレ「渋谷区によりますと区内の保育園が臨時休園になる期間は緊急事態宣言の目処となる一ヶ月間に渡るといふことです。」

保育園児の母親「実家に帰ろうかなと思ったんですけどもコロナ疎開はするなということで困っていますね、先生もなんか今、知ったみたいな感じで困惑している感じですね。」

"ナレ「スーパーマーケットや飲食店などは生活を維持する上で必要な施設とされますが。」

果物店店主「うちも閉めようかなって感じですよ、もう人がいなかったら商売にならないから、開けてください売れません、じゃあどうしようもないですからね。」

ナレ「こちらの果物店、土日の客足はさっぱりだったと言います、また生活に必要なものが今ひとつ分かりづらいいと言います。」

村瀬健介「生活必需品という位置づけになるかどうかというところですよ。」

果物店店主「ねえ、お腹いっぱいにはなれませんからね、ご飯と麺類とかとまた違いますからね。」

村瀬健介「その、どのカテゴリに入るとか難しいと思うんですけども。」

果物店店主「そうですね、まあ飲食なん何でしょうね、本当にこういう場合は、主食ではないですよ。」 "

"ナレ「一方こちらは貴金属やメガネを扱う店、この土日は営業しましたが、今後緊急事態宣言が出た場合、どうするのかまだわからないと言います。」

村瀬健介「不要不急のところは占めてくださいという要請が出ると思うんですけどもこういった店はどうなるのか。」

貴金属店「そうなんですよ、食料品だったり、毎日必要なものではないんですけども生活に根ざしたものだと思うので、実際にその期間内にメガネが壊れたりなくなっちゃったりしたらその人はどこに行けばいいのか。」

ナレ「何が生活に必要不可欠なのか、線引されてもされなくても対応に困ると言います。」

貴金属店「うちあけててもいいの、開けてたらでは来るのもありますし、閉めなきゃいけないかもともありますし、そのあたり明確になったら、明確になったらなつたで今度はじゃあ、締めるところはどうすればいいのかという問題が出てくるので。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

小川彩佳「ここから感染症に詳しい水野泰孝医師にお話を伺っていきます、よろしくおねがいます。」

水野泰孝「よろしくおねがいます。」

小川彩佳「先生、まず明日にも緊急事態宣言が七都府県に出されるということになりましたけれども、このタイミングでの宣言、これはどうご覧になりますか。」

水野泰孝「はい、あの緊急事態宣言というのはかなり強い印象があります。それからまあ法的な力もありますのでタイミングとしてはやはりちょっと3月の中旬くらいからですね連休明けくらい患者さんが徐々に徐々に増えていますのでちょっとまあタイミングとしては一週間くらい遅かったのかなという印象がありますがやはりある一定の効果はこれまで以上の効果は得られるのかなというふうには思っております。」 "

"小川彩佳「今おっしゃっていたその患者さんが増えているという現状があるわけですけども、やはりここ数日ですね、東京では週末一日の感染者数が2日連続で三桁となりまして、過去最高を更新しているんですが、やはり先生は診療に当たられている中での実感というのもあると思うんですけどもこの推移というのは実際にお感じになっていることとリンクしますか。」

水野泰孝「はいそうですね、やはり3月の連休のあとくらいからですね、やはりあの実際に疑わしい患者さんが増えたなということは実感はしています。ただやはりあの今回緊急事態宣言が明日出される予定ですけども出された後に効果が出るまでの期間というのはやはり一定の期間がかかるわけですね。まあ大体2週間くらいはかかるというように予測しますが、それまでの間は今の調子ですとやはり次々と増えていく可能性がありま

して、まあ昨日、今日はちょっと検査が月曜日なので少なかったかもしれませんが、5日の143名というところを見るとですね火曜日水曜日木曜日辺りですと150、200、場合によっては250人くらいになる可能性もあるかもわからないですね、」

小川彩佳「ああ、そうですか、そうした中でやはり一層の引き締めが必要だということで、この緊急事態宣言が出されるわけですが、じゃあ実際私達の生活はどう変わっていくのか山本さん、お願いします。」

山本恵里伽「はい、今日、安倍総理はですね、日本では緊急事態宣言を出しても海外のような都市の封鎖はいたしません、と改めてこういった考えを強調しました。では具体的にどう変わるのか、東京都はこのような方針を示しました。住民への要請です、これに関しては外出の自粛、原則として外に出ないでくださいという要請ですね、ただ食料の買い出しであったり、必要不可欠な職場への出勤、医療機関への通院などは生活の維持に必要なものという判断で例外、可能としました。では事業者への陽性はどうか、こちら商業施設やカラオケ、パチンコなどの休業、幼稚園や保育園、小中高校などの休校を要請した一方で、病院や食料品店、交通機関こういったところも生活の維持に必要ということで感染防止対策を徹底することをお願いした上で継続というふうにしています、更にですね、こちら。外出する際はVTRにもありましたがこれまでに言われてきたいわゆる三密に加えて人と人との間隔を2メートル開けましょうとこういった呼びかけも行われました。まあいよいよ明日にも非常事態宣言となりましたけれども、星さん、ちょっとこのタイミング遅いのではという声も現実にありますよね。」

星浩「先週半ばからですねこの宣言に伴う軽症者の方に入っていただくホテルの確保の準備とか相当進んでいたんですね、しかし一方で感染者がこうグワッと増えましたのでまあ見切り発車という面もないわけではないと思いますね、それからその、これ、ある意味で今の現行法では最後の切り札ですので、これによって果たしてどこまで感染拡大を抑え込めるか実はそこはなかなか見通せないままでの切羽詰まった判断だったなというのが現実だと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は1070秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・緊急経済対策：結論→特に問題なし

山本キャスターの「新型コロナウイルスの感染拡大を受け、政府は総額108兆円規模の緊急経済対策を取りまとめました、明日、閣議決定する方針です。」とのコメントを受けて以下に朱記したようにVTRが取り上げられていた。

安倍総理「過去にない、強大な規模、事業規模108兆円の経済対策を実施することといたしました。」

ナレ「政府は現在の経済状況について戦後最大ともいえるべき危機とも位置づけた上で雇用の維持と事業の継続など5つの柱を掲げ対策を行うとしています、焦点の一つの現金給付については自己申告に基づき一世帯あたり現金30万円を支給し、申請は市区町村単位で受け付ける方針で対象となる範囲は感染症が発生する前と比べて世帯主の月収が減り、住民税が非課税となる水準まで落ち込んだ世帯などとしています。また、月の収入が50%以上減ったフリーランスなどを含む個人事業主に最大100万円を給付する考えです、さらに子育て世帯を支援するため事業手当を受け取るためには子供一人あたり1万円を追加で給付する方針です。」

このトピックに当てられた時間は86秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・クロージング：結論→特に問題なし

番組のクロージングで以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「明日の緊急事態宣言に加えて、星さん緊急の経済対策 108 兆円規模というのも出てきましたけれども、」

星浩「そうですね、これ 30 万円の給付金というのが目玉なんですけれども必要なら市町村の役場に来て手続きしなさい、っていうね、いかにも官僚的な使い勝手の悪い制度になってですね、これはぜひ見直してもらいたいと思いますね。」"

このシーンに当てられた時間は 24 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・クロージング

緊急経済対策について星キャスターは「必要なら市町村の役場に来て手続きしなさい、っていうね、いかにも官僚的な使い勝手の悪い制度」とコメントしていたが、支給対象を制限する以上は仕方のないものであり、そうした手間を省こうとしたら、それはそれで役所の側に膨大な手間がかかることに加えて、それを可能とするだけの情報を行政の側で管理していることが必要と考えられる。今の政府にそれだけの情報管理をさせることが好ましいのか、という点に加えて、そもそも政府が国民生活についてより多くの情報を持つというのは私達一人ひとりの生活が政府によって管理される、ということに転じる危険性も増す、ということを認識した上で、星キャスターは「使い勝手の悪い制度」と発言しているのだろうか、非常に疑問だった。

政府による国民生活の管理の度合いを強めるべきではないだとか、政府が国民のプライバシーに属するような情報を積極的に収集するべきではないと考えているのであれば、多少の使い勝手の悪さは我慢するべきであろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年4月7日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 和田耕治（国際医療福祉大学教授、公衆衛生学） 福井トシ子（日本看護協会会長）</p>		
<p>検証テーマ：緊急事態宣言、名古屋市長が愛知県への緊急事態宣言要請、小池都知事「全国一律ありえない」</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言 ・医療現場での感染 ・イギリスのジョンソン首相がICUに ・欧米で市民が医療関係者に拍手を送る動き ・名古屋市長が愛知県への緊急事態宣言要請 ・藤浪投手が今日退院 ・小池都知事「全国一律ありえない」 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言： <p>小川キャスターの「こんばんは、NEWS23です。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて安倍総理は今日、東京や大阪など七都府県を対象に緊急事態宣言を発表しました。この宣言を受けて感染をこれ以上広げないために私達はどのように生活を変えていく必要があるのか、まずは一日の動きをまとめてみました。こちらご覧ください。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"ナレ「目に見えないウィルスの驚異。ついに緊急事態宣言が史上初めて出されました。」</p> <p>安倍総理「全国的かつ急速な蔓延による国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼす恐れがある自体が発生したと判断し緊急事態宣言を発出いたします。」</p> <p>ナレ「対象となるのは首都圏の東京、埼玉、千葉、神奈川、関西の大阪、兵庫、そして九州の福岡と併せて7都府県です。人口の4割以上に該当します、期間は1ヶ月、GWが明ける5月6日までです。」</p> <p>安倍総理「最も重要なことは何よりも国民の皆様への行動変容、つまり行動を変えることです、国民の皆様には7割から8割の削減を目指し、外出自粛をお願いします。」</p> <p>ナレ「緊急事態宣言の最大の柱は外出の自粛で人と人との接触を七割から八割減らすこと。私達の生活はどう変わるのでしょうか。」</p> <p>街の声A「この一ヶ月どうでしょうか、家で過ごすしかない。」</p> <p>"ナレ「政府は今朝、専門家らに意見を聞く諮問委員会を開き、緊急事態宣言の最終調整を行いました。」</p> <p>記者「(緊急事態宣言は) 妥当か？」</p> <p>尾身茂（諮問委員会会長）「我々としてはそう思います。」</p> <p>ナレ「その後、安倍総理は国会での事前報告に臨みました。」</p> <p>"玉木雄一郎（国人民主党代表）「一ヶ月程度という期間なんですけど、これ、解除するときはどういう条件が満た</p> 		

されたら解除されるのか。そして延長はありうるのか。」

安倍総理「外出自粛の徹底等の取り組み効果を確認するためには潜伏期間なども考慮すると1か月は必要であり、専門家の意見も聞いて定めたものであります、一定期間経過後は専門家の評価をいただきながらその後の判断をしていくこととなりますが。」

"ナレ「安倍総理は延長の可能性について直接答えませんでした。そして、午後五時半過ぎ、ついに緊急事態宣言を発表、」

安倍総理「専門家の資産では私達全員が努力を重ね、人と人の接触機会を最低7割、極力8割削減することができれば、二週間後には感染者の増加をピークアウトさせ、減少に転じさせることができます。」

ナレ「この目標に街の人は。」

記者「緊急事態宣言が発表されているんですけどもどう感じますか。」

街の声 B「悲しい、外に出られへんから悲しい。」

記者「外出されているが？」

街の声 B「今日でももともと約束していたんで最後の遊びということ。」

村瀬健介（報告）「つい先程安倍総理から緊急事態宣言が出たわけですけども渋谷ご覧の通り、人はいますけれどもかなり少なくなっています。」

村瀬健介「人と人の接触を普段の7割位カットしてほしいと、」

美容医療系の会社勤務 C「工作上患者さんとすごい近くにいるのでなかなかそういう状況で七割以下に減らすというのは少し難しい。」

雑貨など販売店勤務 D「仕事柄今日までだったので、明日から一ヶ月間お休みするんですけども。」

村瀬健介「この先の一ヶ月、人と人の接触というのはどれくらい削減されそうですか。」

雑貨など販売店勤務 D「95%くらいは削減できるんじゃないですかね。」

"ナレ「午後7時からの会見で安倍総理は危機感を協調。」

安倍総理「医療現場はまさに危機的な状況です、東京都では5日で2倍になるペースで感染者が増加を続けており、一ヶ月後には8万人を超えることとなります。」

ナレ「今回の緊急事態宣言では法的根拠を持って外出の自粛を要請できますが、強制力はありません。この点を問われると。」

記者「外国の制度と比べて強制力が弱い、とも言われています、国民の自発的な協力を得るために何が最も重要だとお考えでしょうか。」

安倍総理「7割8割減らすということは並大抵のことではないと思いますが、国民お一人お一人のご協力をいただければ必ず達成できる、高革新をしております。」

"ナレ「対象自治体の知事は」

小池知事「ステイホーム、お家にいてください、皆様ご自身を守るためです、家族を守るためです、大切な人を守るためです。」

森田知事「自分だけはいいだろう、まあこんな事はいいだろう、それはもうこの自体においてはダメなんです。」

吉村知事「メッセージとしては非常にシンプルです、とにかく家にいてください。ということです5月6日まで。」

"

"ナレ「まもなく効力を発する緊急事態宣言、私達の暮らしはどう変わるのでしょうか。」

安倍総理「緊急事態を宣言しても海外で見られるような都市封鎖を行うものではなく、

ナレ「海外のような都市封鎖ではないとする安倍総理。社会生活を維持するようなスーパーマーケットのような食料品店は休業要請の対象外です。こちらの店は店内を入念にアルコール消毒するなど感染リスクを減らし営業を続けると言います。」

長谷川勝（ベニースーパー佐野店店長）「納品の方は順調に入ってきておりますので是非必要な分だけお求めいただいて皆さんに多く行き渡れるようにご協力いただければというふうに思います。」

ナレ「神奈川県にある日用店を取り扱う会員制の大型スーパーでは。」

大前健太（報告）「こちらのお店ではレジ前に赤い線をもうけて人との距離を保っています。」

ナレ「レジ前やフードコートに赤いラインを引き、客同士が2メートルほどの距離を保つよう対策、また高齢者に安心して買い物をしてもらおうと、毎週火曜日の午前中に65歳以上の人や障害のある人のみを受け入れる時間を新たに設けました。」

大河原潤（コストコ川崎倉庫店副店長）「比較的まゝリスクが高いと言われているご年配の方々により安全にお買い物をしていただくように、この取組を実施し始めました。」

ナレ「一方。」

梅田翔太郎（報告）「午後七時をまわりました。三越銀座店、営業を終了します、明日以降は臨時休業を続けるということです。」

ナレ「百貨店などの大型商業施設は明日から臨時休業にする店舗が多く首都圏の三越伊勢丹と松屋は宣言が解除されるまで休業となります。」

古谷毅彦（松屋取締役）「お店を開けられないのはですね、多分太平洋戦争のあと、以来かもしれないです、こんな長い期間。」 "

"ナレ「休業となるのか、今日になってもはっきりしない施設もあります。」

髪を切りに来た男性 E「明日からしばらく髪切れないかなと思って切っておこうかなと来ました。」

ナレ「都内の理髪店や美容院には駆け込みで多くの方が来店していました。」

髪を切りに来た女性 F「緊急事態宣言かなんかだろちょっともっと行きづらくなるかなと思ってその前に切っちゃったほうがいいかなと思って。」

髪を切りに来た男性 G「30分頃前にあしたからやすみかなとおもいました。」

久保寛（ヒラソル社長）「お店としては一ヶ月まるまる休むということは考えていないんですけども不安もかなりあるし従業員もいるのでね。」 "

"ナレ「今夜、この点について安倍総理は。」

安倍総理「理髪店ではありますが、これまでにクラスターが発生していません。」

ナレ「国として理美容は安定的生活の確保のため事業継続が必要なサービスと考えているして、休業要請の対象とするか都知事と西村大臣と調整しているとしました。実はどの施設が休業要請の対象となるのかについては未だ水面下で調整が続いています。」

小池知事「施設の使用制限などでございますけれども現在は対象施設などについて国との間で調整を行っているところでございます。都といたしましては4月の9日までにできるだけ早くこれ明確にしていきたい、と。」

ナレ「今日中に詳細を示すつもりだったという東京都側、国との調整が思うようになかったことに小池知事は。」

小池知事「東京とすればやはり一日一日が大事でございます。できるだけ早く成案を得たいというふうを考えております。」

"ナレ「東京都が休業要請を検討している施設の一つがネットカフェです。都内にあるこちらのネットカフェは利用者のおよそ6割が数ヶ月以上の長期利用者です。」

利用者 H「営業停止ってなるとやっぱり困る。困りますね。」

ナレ「オーナーは今回の都の対応に苦慮しています。」

ネットカフェのオーナー「都庁に電話してどういうふうになればいいのか確認のために電話したんですけども、担当の人もまだ詳しくはわからないんですね、いくところがなく困る人とかですね、色々出てくると思いますね。」

"村瀬健介「多くの飲食店が立ち並ぶ新宿歌舞伎町ですけれども中には緊急事態宣言が出て営業を続けると判断しているお店があります。」

東京歌舞伎町にあるこちらのお店では要請には従わず営業は続ける方針です、そもそも緊急事態宣言に伴う営業停止の要請はあくまで要請、強制力はありません。」

村瀬健介「緊急事態宣言が出た場合にそれでも閉鎖はしない、休業はしないということなんでしょうか。」

山中秀起 (SPECIAL オーナー)「休業は行いません、顧問弁護士とも話をしまして、現時点では営業をしても、問題が、差支えがないだろう、というところで動いております。」

従業員「お店が閉まらない限り来てくれる客さんはいるので私達もその期待に応えたいと思っています。」

村瀬健介「できれば働きたい。」

従業員「そうですね。」

村瀬健介「それは为什么呢。」

従業員「親に迷惑をかけたくないので、ここで自分で働いてお金をもらって暮らしていきたい。」

ナレ「収入が減ったり仕事を失ったりした人たちの暮らしをどう支えるのか、政府は総額108兆円の緊急経済対策を今日、閣議決定しました、柱と位置づけているのは6兆円規模の現金給付策です。収入が減った事業者にはフリーランスを含む個人に最大100万円、中小企業に最大200万円を現金給付します。しかし野党からは。」

小池晃 (共産党参院議員)「補償なき緊急事態宣言ではいくら休みんたくても働きに出るしかない市民が沢山いるわけですよ、そこをどうやって食い止めるか、総理ね、私は自粛要請に対する損失補償をすることは感染拡大を防止する点で有効であると思いますが。」

ナレ「自粛要請によって生じる損失分を政府が補償すべきだという指摘に、安倍総理は。」

安倍総理「例えば、飲食店等々についてもそういう養成をしたとすると飲食店そのものだけではなくて、そこに仕入をしている人たちもこれは当然大きな影響を受けていくわけでありまして、ですから要請をした方々だけにその全額を補償するということはこれはいわば、他とのバランスにおいても現実的ではない。」

ナレ「政府には自粛と補償をセットにする考えはないようです。」

"小池晃「イギリスは8割の補償、フランスは100%補償、それをやることによって安心して休業して、閉めて感染拡大防止に協力しているわけですよ、そういう効果が自粛業者に対する損失補填にはあるということについて

ちょっとお答えになっていない、そういう認識について、総理の認識を聞いているのだからあなたではない。」
安倍総理「全て補償することはできないわけでありまして、それぞれ皆さんが痛みのある中において我々はしっかりと給付をしていきたい。」 "

"ナレ「個人向けでは収入が大幅に減った世帯に一世帯あたりに現金 30 万円を給付します。住民税が非課税となる水準まで落ち込んだ世帯が対象となります。」

ナレ「緊急事態宣言によって海外のように都市が付さされるわけではありません、しかし、都内のターミナルでは東京を離れ帰省しようとする人たちがいました。」

記者「地元というのはどちらになりますか。」

専門学校生 I「新潟になります。東京よりかは地元の方が安全かなと思って。」

記者「どうして東京離脱しようと思ったのか。」

専門学校生 I「時間があるので、こっちにいてもあまり遊ぶ場所とかもなかったり、まだ地元の方が感染者も少なかったり。」

大学生 J「山梨です。(親から)結構前から帰ってきた、って言われてて、自分が菌を持っていたらって思うとちょっと申し訳ないですけども、消毒とか、自分なりに対策していくのでそこはちょっとわかっておほしいなと思います。」 "

"ナレ「こうした中、今日新潟県では東京都から上越市に規制した会社員の男性と阿賀野市に規制した接客業の女性が新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。帰省によって広がる可能性がある感染、地方都市からも帰省の自粛を求める声が相次いでいます。いわゆるコロナ疎開などでウィルスが持ち込まれるのを防ぐ狙いです、特に離島等大都市に比べ医療体制に限界のある地域では危機感が増しています。」

中山義隆(石垣市長)「医療体制を勘案しても石垣島、八重山の実家に戻る等の対応は適切ではないと考えています、大切な人の命、自分自身の命を守るために賢明な判断をしていただき帰省することのないように切にお願いを申し上げます。」

ナレ「石垣市内には感染者用の病床が三床しかないため、感染が拡大した場合、深刻な事態になりかねない状況なのです。感染の収束はいつになるのか終わりが見えない状況が続いています。」 "

"小池知事「本日 80 名の感染が判明致しております、いずれにしましても大変高水準で推移しているところであります。」

ナレ「東京都ではここ 2 週間の間に感染者が急増しています、感染経路が不明のケースも増加。今月 4 日から今日までに感染が確認されたおよそ 7 割が感染経路が不明の人です。午前 9 時、東京中央区のホテル自衛隊員によってマスクや消毒液などが運ばれています、東京都では重症患者を受け入れる病床を確保するため、今日から都が借り上げたホテルに無症状や軽症の感染者を順次移送しました。」 "

"岡田拓明(報告)「今、ホテルに白い車が到着しました。病院から移動してきたと見られる患者が中にはいます。」

ナレ「ホテルには今日だけで 11 人の陽性者が移送されてきました。エントランスにはパーテーションを設置。感染者の動線を分けている他、室内で過ごすよう呼びかける注意書きも張り出されています。」

岡田拓明「入院している患者はこちらのホテルの一室で療養することになります。」

ナレ「このホテルでは 100 人程度の療養が可能で看護師 2 人が対応しながら常駐、日中は医師一人も対応に当

たるほか、今月13日までは自衛隊員も駐留するという事です。」

岡本香織（東京都福祉保健局課長）「医療機関ではないと言っても、きちんと健康管理をすることでできるだけ快適に過ごしていただいて、都としても精一杯の支援をさせていただきたいと思っています。」

ナレ「宿泊などにかかる費用は公費で賄うことにしていて、都は今後も1000室程度を目標にホテルの確保を続けていくとしています。全国にビジネスホテルをチェーン展開する元谷芙美子社長は宿泊業の窮状を語りま

す。」
元谷芙美子（アパホテル社長）「稼働率は先々月ではもう90数%だったのが半分の52%になって今はもう半分以下ですよね。」

ナレ「元谷社長は所有するホテルに軽症者を受け入れる意向を示しています。」

元谷芙美子「必ず長い目で見れば、あの戦いがきつとアパのブランドカアップにつながってくれると信じて、今の目先の何億消えていこうがこれはもう仕方のないことです。」

ナレ「建物だけを一棟まるごと差し出し従業員には感染者と接する業務をさせない方針だと言います。」

VTRを受けてスタジオと中継の間で以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「緊急事態宣言はあと40分ほどで効力を持つということですが、今、街の様子、どうなっているのでしょうか、東京渋谷に村瀬キャスターがいます。村瀬さん。」

村瀬健介「はい、ええ、私、渋谷の駅前にいますけれども、私これまで見たことない渋谷の街の雰囲気になっています。ちょうどこちらがですね渋谷の有名な待ち合わせ場所になっている渋谷のハチ公前広場ですけれども、普段ですとこの時間でもですね、沢山の人がいるんですけれども、今はですねご覧のようにガランとしている状況です、道路の方を見ますとですね、ほとんどタクシーしか走っていないんです。私この街でですね、今日夕方ころから取材を続けているんですけれども、画面の奥から駅があるこちら川に向かって帰宅する人の流れというのはあるんですけれども、逆に駅からですね、街に向かっていく人の流れというのが殆どないんです、普段はたくさんいる買い物をする若者の姿もですね目に見えて減っているような状況です、街の人に何人か話を伺いましたけれども明日から勤め先が休業になる状況で一ヶ月間自宅にこもるというふうに話をしている方が何人かいらっしゃいました、その一方で経営している飲食店のですね、資金繰りのために区役所や年金事務所を駆け回っているというご夫婦の姿もありました。緊急事態宣言という事態に至ってですね、街の多くの人の生活の状況に影響が出始めています。」

"小川彩佳「八公前の広場ってこんなに広がったんだと思ってしまうような姿がありますね、村瀬キャスターの報告でした、さて、スタジオには公衆衛生学がご専門で厚労省の対策にも携わっていらっしゃる和田耕治教授にも来ていただいています、よろしくお願いたします。」

和田耕治「よろしくおねがいます。」

小川彩佳「お話を伺いして行くんですけれども、まず緊急事態宣言で私達の生活はどう変わるのか、山本さん。」

山本恵里伽「はい、東京都が現段階で公表している緊急事態措置の案、見ていきたいと思えます。まず、教育機関、学校や百貨店、ショッピングモールそしてご覧のような施設は休業妖精となっています、一方でスーパーやコンビニ、病院、薬局など社会生活を維持していく上で欠かせないものに関しては通常通りの営業継続となっているんです、飲食店は時間を短縮して営業していくことを要請しています、ただ、あくまでもこちらは要請ということで罰則規定などはないということですね、和田さんこちらは東京都の措置ではありますけれども各自治体

の措置というのは急務ですよ。」

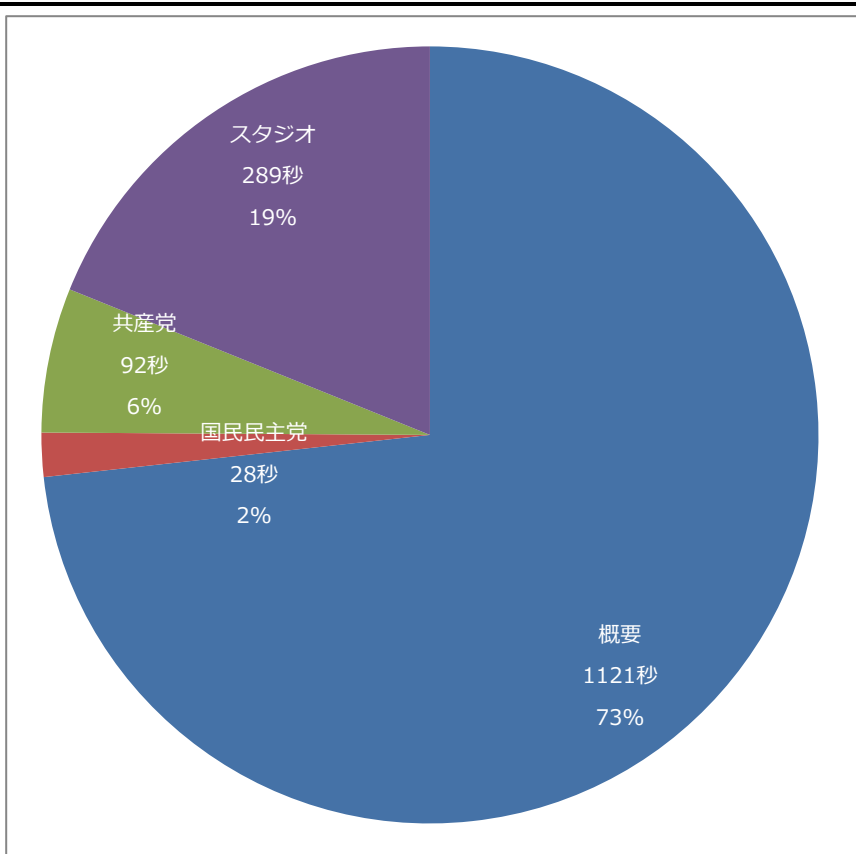
和田耕治「そうですね、今回法的には強い要請でありますので、対象となっている地域は当然ながらやっていただく、ただ、七都府県以外の地域においてもですねしっかりと感染対策をやっていただきたいということになります、さきほどご紹介になったのは東京都の対応ですが、それぞれの知事がですね対応について考えていく必要があります、特に今判断が難しいのがですね小中学校なんですね、これ4月1日の専門家会議の提言にもありましたように、いわゆる生活圏の状況を見ながら、その周りの状況を見ながら判断をしてくださいというふうに書いております。ですので対象となった地域で都道府県で一律で例えばこう閉めてしまうようなことがあると、まあ非常に今後も難しい状況が違いますので、長い休校になってしまう、と。ですから市町村単位できちんとそういった話し合いもしながらですね、学校の休業、特に小中学校は考えていただきたいというふうに考えています。」

小川彩佳「そして今回の宣言、一ヶ月という期間ですけれども、どう行動を変えていったらいいのかについて安倍総理はできれば八割、最低でも七割は人との接触を減らす努力をというふうに呼びかけました。七、八割人との接触を減らすというのは具体的にこれはどういうことを意味するのでしょうか。」

和田耕治「そうですね、手の届く距離での接触を普段10だったのを2まで減らそうということなんですね、ですからまあ先程もVTRにあったように普段からこう少し相手の距離をとっていくといわゆる感染対策としての新しい習慣のようなものになります。ですけれども当然ながら手洗いをですね、今後もしっかりやっていただくことが大事だと考えています。」

小川彩佳「はい、三密ということに加えて人と人との距離をしっかりと取る、この宣言は強制力を持ちませんけれども、だからこそ私達一人ひとりの行動何をするかにかかっているというところがありますけれども、それは医療現場が逼迫している、この現状があります。」

このトピックに当てられた時間は1530秒で、概要を説明した場面、国会での国民民主党による質疑とそれへの応答を取り上げた場面、国会での共産党の質疑とそれへの応答を取り上げた場面、スタジオでのやり取りを取り上げた場面に大別され、時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・名古屋市長が愛知県への緊急事態宣言要請：

山本キャスターの「名古屋市の河村たかし市長が緊急事態宣言の対象に愛知県を加えるよう、政府に要請する考えを示しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

河村たかし (名古屋市長) 「名古屋市というか愛知県ですけれども、対象地域に含めていただくよう政府に申し上げをすると、名古屋に流入してくるというようなことも噂されておりましたですね、苦しい思いを背負わないかんというのはこれはもう不合理極まりないわけです、これ。」

ナレ「緊急事態宣言は東京など七都府県を対象に発表されましたが、対象となった福岡県などよりも感染者が多い愛知県は対象になっていません、これをうけ、名古屋市の河村市長が対象となった地域から人が流入してくる可能性がある、として国に愛知県を対象地域に含めるよう求める考えを示しました。」

このトピックに当てられた時間は 57 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・小池都知事「全国一律ありえない」：

山本キャスターの「東京都の小池百合子知事が先程 JNN の単独インタビューに応じ、公表が見送られた休業要請の対象施設について全国一律の対応はあり得ない。東京都の対応を考えたい、と語りました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられた

小池知事「人口であったり、必要なベッド数等々考えますと東京というのは一番大きな数字、全国一律の対応策

NEWS23 週刊報告 詳細版

「というのはありえないと思うんですね、だからこそ東京としての対応をしていきたいと強く思っています。またそれに対して国はサポートしていただきたい。」

ナレ「東京都は緊急事態宣言を受けて休業要請の対象とする施設や店舗について国と調整しているとして今日予定していた発表を見送りました。関係者によりますと東京都は当初、学習塾や劇場運動施設、百貨店や居酒屋など幅広い事業者を対象に休業を要請する方針でした、しかし経済活動への影響を考慮する国から都が検討する休業対象は幅が広く、厳しすぎる、感染が確認されていない施設まで対象に加えるのか、と否定的な意見が上がったということです、小池都知事は今月10日には休業要請の対象を公表することにしています。」

このトピックに当てられた時間は85秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年4月8日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 北村義浩（日本医科大学特任教授、ウィルス研究の専門家）</p>		
<p>検証テーマ：緊急事態宣言、トランプ氏が WHO への資金拠出停止を検討</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言 ・海外の医療崩壊の明暗 ・武漢で2ヶ月ぶりの封鎖解除 ・トランプ氏が WHO への資金拠出停止を検討 ・東京五輪の強化施設も閉鎖 ・京産大に誹謗中傷が相次ぐ ・集英社に編集者感染疑いで「ジャンプ」延期に ・ジョージア州のコロナで休館中の水族館に子猫 ・ビートルズ名曲で替え歌「手を洗わなきゃ」 ・TBS テレビの派遣契約スタッフが感染判明 ・スポーツ報道 ・【速報】過去最多の全国で 513 人の感染判明 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言：結論→特に問題なし <p>番組の冒頭で以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>ナレ「緊急事態宣言の初日、今朝の東京が先行きを暗示するように霏がかかっています。」</p> <p>ナレ「東京駅から出てくる人の数、まばらと言った状況です。」</p> <p>街の声 A「通常の半分くらいにはなった感じですかね。」</p> <p>ナレ「街には戸惑いが広がっています。」</p> <p>街の声 B「テレワークできるような状況ならしますけれども、自分なんか営業なので無理ですから。」</p> <p>ナレ「休業すべきか、それとも営業を続けるのか。」</p> <p>街の声 C「営業しているのが悪のイメージが付いちゃっているのね。」</p> <p>街の声 E「いくも地獄、引くも地獄じゃないですか。」</p> <p>ナレ「先が見えない中で私達の暮らしは、政府は一世帯 30 万円の現金給付策を打ち出していますが。」</p> <p>街の声 F「当てはまる条件の方って何人くらいいるんだろう。っていうのは正直気になって」</p> <p>ナレ「緊急事態宣言で変わること変わらないこと、そして残された課題とは。」</p> <p>VTR の後スタジオでの小川キャスターの「こんばんは NEWS23 です、東京など 7 つの都府県を対象に昨日、緊急事態宣言が出されました。実質的に今日がその初日となったわけですが、全国で過去最多となる 514 人の感染が確認されました。ただこの緊急事態宣言によって、どれだけ強い措置がなされるべきなのか、これを巡って</p>		

は国と東京都との間の溝が鮮明となっています。」とのコメントを挟んで、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"村瀬健介（報告）「緊急事態宣言下での帰宅ラッシュの時間を迎えましたけれども新宿駅、かなり人が少なくなっていますけれども世界の主要都市のロックダウンと比べますとかなり様子ががっています。」

テロップ「帰宅を急ぐ人達の姿が」

街の声 G「今日は出たばかりなので、今後どんな情報が出るのかなというのをまだ生還している感じですかね。」

"安倍総理「皆様のご協力があって初めて一ヶ月で緊急事態宣言を脱出することが可能となると思っています。」

ナレ「外出自粛、人との接触を極力減らすよう呼びかけた緊急事態宣言、東京はいつもと異なる朝を迎えました。首都の玄関口、東京駅も、レインボーブリッジの車の通りも数えられるほどの状況です、同じく緊急事態宣言が出された大阪。JR 大阪駅も今朝も人通りがまばらです。」

街の声 H「交代交代で在宅という形で今出勤しているは週に一回くらいですかね、金融なんですけれどもちょっと私が営業なので、なかなかずっと在宅というわけにはいかないで。」

ナレ「福岡市の繁華街、天神では。」

街の声 I「なんか天神じゃないなという感じです。仕方がないことだなとは思いつつも正直どこまで続くのかなというのが正直なところで。」

ナレ「デパート各社は今日から臨時休業に、三越伊勢丹は首都圏の全 6 店舗などを宣言解除まで全館休業します、小田急百貨店の新宿と町田の店舗では来月 6 日まで食料品フロアのみ営業に、映画館では東方シネマズでは対象地域の七都府県で全館休業します。また、スターバックスは明日から七都府県を除く一部店舗を除くおよそ 850 店舗の休業を決めました。人通りが減った東京原宿の竹下通り、通行人の数を数える人がいました。」

竹下通りの店で働く店員「人通りとかの状況を見てまあ営業時間もそうですけれども、行き帰りも見て、どのように対策を取るか今考えているところ。だいたい昨日の 7 割くらいの人数ですかね。」 "

"ナレ「国民の安定的な生活の維持のため、スーパーマーケットなどは通常通り営業しています、都内のスーパーでは普段と比べカップ麺については 2 倍、キャベツや大根などの野菜は 1.5 倍位多く仕入れたと言います。」

買い物客 J「買いだめしても置き場がないし、スーパーこうやって空いているんで、そこまでの買いだめはしないです。」

花澤一（ベニースーパー本部次長）「商品的には心配なさらずに、お買い物でき売ろともいます春休みの絵院長みたいな状態なので、お菓子とかそのへんも多めに持っています。」

ナレ「一方飲食店は緊急事態宣言で休業している店も多い中、営業している店からは複雑な思いが聞かれました。」

松尾光平（BIERREISE' 98 代表取締役社長）「何だまだ昼もやっているのか、あの店は、みたいなそんなことをね、感じちゃうとね、ちょっとつらいですよ、やっぱりね、悪者扱いされるとね、悪いことをしているつもりは全くないんですけども、そのオーラがね、大分ばんばんとを感じるようになってきたのでね。」

ナレ「広がる自粛ムード、ただ、国の基本的対処方針はまず外出の自粛要請を行い、その後、事業者への休業養成を行うという立て付けになっております、外出自粛だけでは感染拡大が食い止められなかった場合に初めて娯楽施設や商業施設等への休業要請や支持を行うとしているのです。当初、すぐにでも休業養成を行うつもりだった大阪府も。」 "

"吉村知事「まずは 45 条一項の外出の自粛。どうしてもそれで効果が現れない場合はそれを見極めた上で施設の使用制限をするというのが国において明確に示された対処方針ですから。」

ナレ「自粛要請の効果を見極めるのは 2 週間の期間が必要との声も出ています。」

小池知事「東京にとっては 2 週間という時間を確認のための時間にはちょっときついんじゃないかと思えますし、やはりこれらはスピード感を持って対処していかなければならない、と。」

ナレ「明後日には休業要請の対象となる施設や店舗を公表するとしている小池知事。関係者によりますと、幅広い事業者を対象にしたい東京都と経済活動を考慮する国との考えに隔たりがあり、調整が難航しているということです。線引が難しい業種の一つが理髪店や美容院です、当為用途の対応案では理髪店を休業要請の対象としているのに対し、国側は美容院も併せた理美容については制限を考えていないとしています。都内のマンションで個室の美容院を経営する古賀寛基さん。都はこうした小規模な店舗は休業要請の対象にしないことを検討していますが、はっきりしない状況に困惑しています。」

古賀寛基（ヘアメイクふらり代表）「理容室美容室は含まれない、っていうのをニュースでも何回か見ていたんですけども、ギリギリまでできるときはちょっと入れておかないと。」

ナレ「古賀さん自身は資金繰りに不安を感じながらも感染を防ぐ意味では店を閉じていたほうが良いと考えています。」

古賀寛基「人の命がかかっているので今後の政府の発表をちょっとまっていて、ただ予約いただいたお客様にはひとりひとり衛生管理は徹底してやらせてもらえたらなと思っています。」

ナレ「今後休業要請があったとしても営業は続けるという店もあります。」

"バーの店長（先月オープン）「この店、最近オープンしたんですけども、3 月の中盤とかにオープンさせていただいて、そういった売上とかいった部分もありますし、店の代表として店長としてやらせていただいておりますけれども、状況とか考えたりすると生活はなにくって過ごせば言い、そのお金どうするんだよ、と。」

ナレ「店長は営業スタイルを切り替え、今後も店を開く予定です。」

バーの店長「今はもう完璧、予約制。連絡していただければあのお店に向かって開けますよ、という形を取らせていただいています、まあ連絡こないと思いますけれども来たらやろうかな。」

ナレ「一方、こちらのバーのオーナーは通常営業を続けると断言します。」

記者「明日以降の営業は。」

バーのオーナー（渋谷）「いま、やりますよ、はい、やりますよ。だっていくも地獄、ひくも地獄じゃないですか。20 日にはスタッフの給料、25 日には家賃を払わなきゃいけないでしょ、そうするとまあ無理じゃないですか苦しいですよ。全力を尽くして倒産をする道を選ぶという感じですよ。」

記者「休んでください、っていいでしょうって快く飲めるとしたら。」

バーのオーナー（渋谷）「ああもうそれはもう休業補償がちゃんと出てないと無理です。」

"ナレ「昨日安倍総理は日本経済が戦後最大の危機に直面していると表現、収入が減った人への支援策についてこう話しました。」

安倍総理「雇用と生活は断じて守り抜いていく、総額 6 兆円を超える現金給付を行います。」

ナレ「6 兆円を超える現金給付策。最大の目玉事業です、具体的には収入が減った世帯に 30 万円、個人事業者に最大 100 万円、中小企業に最大 200 万円などからなります。中でも最大規模なのが世帯に 30 万円、しかし貰え

る条件は複雑でしかも高いハードルがあります。」 "

小池晃（共産党書記局長）「例えばですね月収 17 万円の単身のサラリーマンが月収が 9 万円になったとしても、これではこの対象にならないわけですよ。」

ナレ「30 万円を貰えるのは 2 つの上記えんの打ち、どちらかを満たす世帯です。2 月から 6 月のいずれかの月収が減り、年収換算で住民税が非課税乗っ水準になる、所得が半減し、年収換算で非課税の水準の 2 倍以下まで下がる。以上尿に複雑ですが国が条件に当てはまるか計算して、対象世帯に自動で振り込まれるわけではありません。自ら給与明細や預金通帳をもとに確認して自己申告する必要があるのです。」

小池晃「もう複雑怪奇な、仕組みなんですね、訳がわからん。」

枝野幸男（立憲民主党代表）「30 万円だけ踊って、何か多くの皆さんがこの支援を受けられるのではないかという誤ったメッセージを出しているところを大変強く危惧しているところであります。」

"ナレ「では、どんな世帯が貰えるのでしょうか。東京 23 区に住む 3 人家族の場合年収 600 万円が 400 万円になっても対象外、年収 800 万円が 400 万円になったら対象、年収 900 万円が 450 万円になっても対象外です。街の人は。」

街の声 K「結構厳しいですね、下がった人全員に支給とかだったらまだわかるんですけどもなんかその条件がなぜこの条件になったのかいまいち。」

街の声 L「私も貰えるんだって正直最初は思っていたんですけども全世帯あの、配っていただけたらなと言うところは正直ありました。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

小川彩佳「今夜のゲストですウィルス研究の専門家日本医科大学特任教授の北村義浩先生にお越しいただきましたよろしくお願いたします。」

北村義浩「こんばんは」 "

"小川彩佳「まず営業自粛の問題ですけれども国と東京都の間で調整が続いていると、これ速やかに発表していただきたいところですよ。」

北村義浩「そのとおりですね、あのなるべく早くその外出の自粛や接触の低下っていうのをこういうのをどんどん進めてほしいと思います。」

小川彩佳「はい、感染拡大防止のためにも発表してもらいたいところですが、そして経済対策なんです、星さん政府が示した 30 万円の給付、これには様々な厳しい声が上がっていますね。」

星浩「このままだとあんまり効果がないということになりそうなんです、一つはね、貰える条件がえらい厳しいんですよ。もう一つはその自己申告しなさいということなんですけれども、いろいろな書類を書いて市町村の窓口持っていくんですけども、その手間をいったいどうするのか、市町村も忙しいですからね、混乱する可能性がありますよね。ですから自民党の中でも評判があまり良くないということなんですけれども、今回は緊急避難という局面ですよ。ですからなるべく簡単な方法で速やかに被害を受けている人の手元に届くという方法を考えるべきだと思いますね。」 "

"小川彩佳「インターネットのブログでドイツ在住のフリーランスの日本人女性の方が休業補償を申し込んだら数日で 5000 ユーロが振り込まれたと、その時の心情について、ここに生きていいんだ、存在していいんだという安心感を覚えた、っておっしゃっていたんですね、やはり経済面では当然ですけども心理面という意味で

も大事ですよ。」

星浩「あの、2日で50万ももらったっていうケースも有りまして、特に文化関係の人には手厚く、手厚く素早く対応しているというのがヨーロッパのケースだと思いますね。」

小川彩佳「そして感染拡大をこれ以上させないための緊急事態宣言ですが、これを受けて実際に今日の人の動きは変わったのでしょうか。」

山本恵里伽「緊急事態宣言を出すにあたって安倍総理は人と人の接触機会を7割から8割減らせば、2週間後に感染者が減るとしています、実際に人の動きをそこまで抑えることは可能なのでしょうか、平日の今日、働きに出る人たちの動きは変わったのでしょうか。ビックデータから検証しました。」

スタジオでのやり取りを受け以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"小池知事「ええ、残念なことで最大の数字にありました。陽性者数が144名、」

ナレ「東京では今日新たに144人の感染を確認、一日の感染者数としては過去最多です。都内では医療従事者の感染も目立っていてICU勤務の看護師や救急外来の研修医、消化器内科の医師の感染が相次ぎ感染されました。また、神奈川での過去最多となる64人の感染が確認されるなど全国で新たに確認された感染者は過去最多の513人となり、国内での感染者は4900人を超えました。感染拡大を防ぐため、政府が緊急事態宣言の中で打ち出したのが。」

"安倍総理「最低7割、極力8割、人との接触を減らしていただければ必ず我々はこの事態を乗り越えることができると思っています。」

ナレ「外出を自粛して人との接触を7,8割減らすよう、今日改めて呼びかけた安倍総理、背景には専門家の試算があると言います。これまでの外出自粛要請では感染者を2割ほどしか減らすことはできませんが、接触を8割減らした場合、感染者を激減させる効果が期待できるとしています、総理の呼びかけに対してこんな声も。」

"記者「人の接触を7割8割減らしていくとかいう発言がありましたけれども、自民党の中でもそういった動きが今あるのでしょうか。」

二階俊博（自民党幹事長）「人の接触を7割とか8割とか8割五分にするとかって、そんな事ができるわけがないじゃないですか、それは国民の皆さんのご協力をお願いします、っていう、こういうまあ早くいうとお願いベースですよ。」

"ナレ「では、実際に可能なのでしょうか。」

柴山和久（アグーブ社長）「こちらの会社はですねビックデータを収集して日本全国の各地域の人口動態を解析するような会社になっております。」

ナレ「この会社では150万人分の携帯電話の位置情報を収集しています、新宿駅周辺に注目すると今年1月と比べて昨日は人の動きがおよそ5割減少しました。そして、昨日と今日を比べてみても。」

柴山和久「これが火曜日の新宿駅周辺の人の集まり具合なんですね。本日どうなっているか、若干は減っていますけれども大幅には減っていないと。」

ナレ「平均でおよそ25%、新宿駅周辺から人が減ったといいます、企業ではさらなる在宅勤務の動きが進んでいます。」

記者「本当に従業員の方がいらっしやらないですね。」

担当者M「そうですね、ほとんどが在宅で一割に満たないような状況かと思います。」

ナレ「この大手保険会社では緊急事態宣言の発令を受け、対象の七都府県で原則是認を在宅勤務に切り替えました。」

担当者 M「お客様に係る重要な業務に関しましてはしっかりと大勢を整備させていただいておりますので、そのへんのメンバーにつきましてはやはり出勤が必要になっているというような状況でございます。」 "

"ナレ「日本政府が満を持して発表した緊急事態宣言。海外からは厳しい批評が相次いでいます。ニューヨーク・タイムズ紙では人と人の接触機会を大幅に削減できれば二週間後に感染者を減少に展示させられるとの安倍総理の考え方について楽観的な見方を示した、と論評。更に。」

ワシントン・ポスト紙「日本政府は感染拡大にうろたえながらも経済への打撃を懸念して強硬な手段を取ることをためらっている。」

CNN「日本は他の多くの国々で見られるような徹底した対応を取るのが遅れた。」

ナレ「また。イギリスのフィナンシャル・タイムズ紙も日本の部分的な緊急事態宣言はまるでギャンブルだ、と厳しい表現で報じています。」 "

VTR を受け、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返され広がられた。

"小川彩佳「北村先生、海外からは日本政府の対応がまあ遅きに失したという声が相次いでいますけれども、これ、どう思いますか。」

北村義浩「私はそうは思わないんですね、今まで3月もまあ言い方は違っていましたけれども自粛、まあ外出をしないようにあるいは夜の会合会食は控えるようにということは言われていましたし、事実上、もう昨日のような宣言がされた状態が続いて言いましたので、昨日は確認のためにまず法律を非常、緊急事態宣言を出しましたということであって事実上、まあ自体は余り変わっていないかなと思いますね。」

小川彩佳「では改めて、先生にはこの緊急事態宣言はどのように写っていますでしょうか。」

北村義浩「ええ、流行のフェーズが変わったと思います。ちょっと端的な例えなんです。ボヤから大火事の状態に変わったということですね。」

小川彩佳「というと。」

北村義浩「今まではですね感染が小さなボヤ、感染がクラスタというもので行われていましたこの図でいうと左側のほうがこれまでですね。小さなボヤができるたびにそこから派生して関連の濃厚接触者を OCR という非常に数少ないリソースを使っていってみれば消化していたという k ロオですね、ボヤを片っ端から消化して大きな火事にならないようにしていた。ところが昨日からはですね、まあ政府の認識画ですね、これは大火事になってしまったということですね。したがってこれから流行るべきことはたった2つです、火に油を注がないということです、それからもう一つは火の粉が飛んでもっともっと広がるというようなことを防ぐということです。で、火に油を注ぐというのは比喻ですけども、これは外出を控える、人と人の接触を控えるということです、それから火の粉を飛ばさないというのはこれはあの PCR をたくさんしてですね、いわゆる延焼を防ぐということです。」 "

"小川彩佳「今必要なのは、」

北村義浩「今大事だなと思うのは次のフリップを出させていただきますけれども、一日に2万件の PCR をぜひ都もやっていただきたいということです、これがいわゆるボヤから大火事になってしまっ火の粉がどんどん飛んで火が拡大していくのを防ぐ唯一の方法と言ってもいいと思っています、ですから今までは PCR は消化のた

めの検査消化するための方法だったんですけれども、これからはですね、延焼を防ぐ、ですかね、大きくならないようにするための検査。すなわち火を消すために使うんじゃないという目的が変わったということですね。" "小川彩佳「うーん、この一日二万件の検査というのは安倍総理が昨日触れていましたけれどもこれもっと早く PCR 検査を行うべきではないかという声もこれまでありましたよね。ただやはり今こそ進めていくべきことなんですか。」

北村義浩「そのとおりなんですね、今申しあげましたように PCR という同じ名前ですけれども目的が全く変わってきましたので、これからは韓国がやっていたようなドライブスルーPCR 検査のような数をこなす東洋な状況に是非していただきたいなと思います。」 "

このトピックに当てられた時間は 1491 秒であり、放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・トランプ氏が WHO への資金拠出停止を検討：結論→特に問題なし

ナレーションによって「新型コロナをめぐる WHO 世界保健機関の対応について中国寄りだと批判しているトランプ大統領。アメリカ政府として WHO への資金拠出の停止を検討していることを明らかにしました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 20 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・緊急事態宣言

日本の対応について諸外国のメディアの批判的な論調を取り上げていたが、そのメディアの足元の国々も決して褒められた状況ではなく、むしろ日本よりも大変な状態であり、日本のことをどうこうと論評できる立場にあるのかは疑問に感じた。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年4月9日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
<p>検証テーマ：休業要請をめぐる国と都の溝、アベノマスク、立皇嗣の礼延期も含め検討、N 国立花氏が在宅起訴、【速報】国と都が合意</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【速報】過去最多の感染者 ・緊急事態宣言で揺れる現場 ・休業要請をめぐる国と都の溝 ・医療崩壊を防げ ・がん患者の覚悟 ・新型コロナ死者の7割強が男性 ・アベノマスク ・立皇嗣の礼延期も含め検討 ・アメリカの失業申請が3週間で1600万件超 ・事務営業に立腹し入り口を壊した男性が逮捕される ・N 国立花氏が在宅起訴 ・スポーツ報道 ・【速報】国と都が合意 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>・休業要請をめぐる国と都の溝：結論→他の放送日との併せての判断が必要</p> <p>小川キャスターの「休業要請を巡っては国と東京都の間の溝が鮮明になってきていましたけれども、今日も遅くまで調整が続きました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>ナレ「さらに明日、東京都は一部の施設や店舗に休業を要請します。」</p> <p>小池知事「うちの店は開けていいのかダメなのか、いややめたほうがいいのかだめなのか、それを明確にお示しをしないとですね、結局お店の方も困られるのでスピード感重視でいきたい。」</p> <p>ナレ「感染対策の為幅広い業種に休業を求めたい東京都、しかし国側は経済への影響を懸念し、これに難色を示しています。関係者によると東京都は歩み寄りを見せ、一部の業種などの休業要請をしない方向で調整をしています。それが百科店やホームセンター、理髪店、そして屋外スポーツ施設です。居酒屋については営業時間の短縮に留めるということです、こうしたなか小池都知事は今夜、西村経済再生担当大臣と会談し。」</p> <p>小池知事「先程西村大臣と打ち合わせをいたしました、詳細は明日発表させていただきます、以上です。」</p> <p>西村康稔（経済再生相）「小池知事とはですね、強い危機感を共有をするとともにどのような施設を対象にするかなど、考え方の整理ができました。」</p> <p>ナレ「未だ方針が決まらないことでの混乱も続いています、真っ暗な店内に飾られていたのはウェディングドレス</p>		

ス、こちらは結婚式やパーティなどでドレスを貸し出している貸衣装店です。」

昌山理沙 (TIGWeddingDress 社長) 「4月の式は、今、ニケなっちゃって感じですかね、3月4月は本当に春のブライダルシーズンなので一ヶ月に300件、350件ある中で本当に2件なので本当に大変厳しい状態です。」

ナレ「新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が9割減りました、さらに緊急事態宣言に伴い、休業要請を受ける可能性もあることから来月6日までの休業を決めたと言います。」

昌山理沙「私の仕事が今、ハローワークに電話したりとか社労士に確認をして会社を存続していけるのかという感じですね。」

ナレ「政府からの助成金などでなんとかやりくりすると言いますが、そもそも店が休業要請を受けるのか受けないのか、まだわからないままです。」

昌山理沙「基準がないって言うんですかね、私は何を持って判断すればいいのかわからないので、早くやっぱりそういう方向性だけは示してほしいなと思います。」 "

"ナレ「一方、休業要請の候補として当初名前が上がっていた居酒屋では。こちらの店 (三光マーケティングフーズ) では夜の営業は5都府県の全店の営業を休業とする一方で一部の店舗でランチタイムの定食やテイクアウトをはじめました、また、系列のおよそ70店舗は居酒屋としての営業を休業することを決めました。しかし、都が居酒屋を休業要請の対象から外し、時間を短縮して営業することを検討していることがわかったのです。」

西川絢さん (三光マーケティングフーズ) 「正直なところ、今更言われても営業を再開するという判断には現在のところならないかな、と。」

記者「振り回されているという感じはありますか。」

西川絢「そうですね、正直、困っています。」 "

ナレ「休業要請での経済への影響を懸念する国側と感染拡大を恐れる東京都、休業要請の業種だけではなく、実施時期でも温度差が生じています。」

西村康稔「昨日今日取り組み始めたことは二週間後に出るわけですので、その数字を見ることは非常に大事だというこの専門家のご意見は説明をいたしました。」

"ナレ「昨日、緊急事態宣言の対象となった都府県の知事とのテレビ会議を行った西村経済再生担当大臣、関係者によりますと、その中で政府側は店などへの休業要請について二週間程度延期するよう打診したということです。東京都医師会の尾崎会長は緊急事態宣言が出されたにもかかわらず休業要請がまだ出ていないことについて。」

尾崎治夫 (東京都医師会会長) 「スムーズに休業要請を含めて進むものだと思いますので、今の展開にはちょっと啞然としているとかびっくりしているというのが本音ですね。」

ナレ「その上で、二週間様子を見てから休業を要請するという政府の対応に、」

尾崎治夫「二週間が危機的な状況であるにも関わらず、そこをですね、経過を見ながらということになると、おそらく、感染者は止められないです。増加は。ですから、実際にそこから厳しいことをやっても効果は4週間後に出ることになりますから、これではですね東京は本当に持たない。」 "

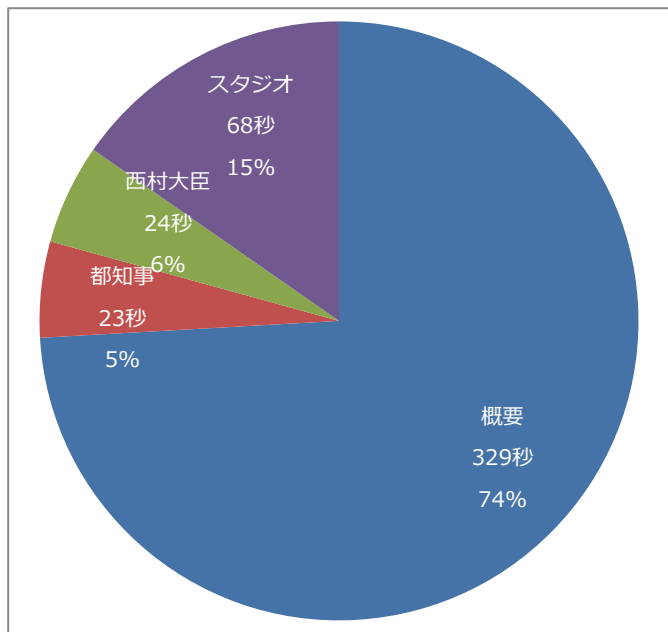
VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「東京都医師会長の声色からも危機感が滲んでいましたけれども休業要請を巡っては国と東京都との間で今夜も調整が続いた、と。星さん、なかなか折り合いがつかないようですね。」、

星浩「そうですね、まあ小池知事からすればね、毎日感染者がどんどん増えていきますからね、切羽詰まった状

況ですし、そのためには独自の保証も用意してやっぺいこうという勢いですよね、一方、政府側はね、やっぱり首都東京での大規模な休業というのは経済にちょっと影響を与えるんじゃないかなと心配していますし、小池さんがどんどん先行してますのでね、警戒しているんですけども、今晚の西村大臣と小池知事との折衝で大筋合意をして、どうも理美容は美容とか理容ですね、休業は求めないといった点でまあ明日東京都が正式に発表するという段取りになったそうです、まあ安倍総理側にはもともとね、小池さんがどんどん先走ることに不信感があったんですけどもこういう事態ですからね、そんな事を言ってもらえる場合ではないので、現場を預かっている東京都の意向を尊重してですね、合意づくりを進めてもらいたいと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 444 秒で概要を伝えた場面、小池知事のコメントを伝えた場面、西村大臣のコメントを伝えた場面、スタジオでのやり取りに大別された。



東京都と国の溝という点では放送法上は特に問題は見られなかった。

緊急事態宣言の対象となっている自治体は他にもある中で、今回は東京都と国の溝を取り上げる形となっていた。放送法第四条一項四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点から判断するには、他の府県では国の方針との間に溝があるのかないのか、もしあるのであれば、こういった論点が溝となっているのか、ということも取り上げるのかということが重要であり、放送法に照らして十分な報道となっているかは他の放送日との併せての判断が必要と考える。

・アベノマスク：結論→特に問題なし

ナレーションによって「政府が全世帯に 2 枚ずつ配布すると表明している布マスクについておよそ 4 6 6 億円の経費を見積もっていることがわかりました。政府はその内訳についてマスクの購入費 1 枚あたり 2 6 0 円のほか、郵送費やパッケージ台を上げています、立憲民主党の蓮舫副代表は財源は税金と借金と指摘した上で、その費用を医療従事者への支援に充てるべき、と批判しています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられ

た時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・立皇嗣の礼延期も含め検討：結論→特に問題なし

ナレーションによって「秋篠宮様が皇嗣になったことを天皇陛下が宣言される立皇嗣の礼について菅官房長官が緊急事態宣言を受け、どのように行うか、再度検討していることを明らかにしました。立皇嗣の礼は今年 1 9 日に予定されていて政府関係者によりますと、さらなる規模の縮小や延期も検討しているということです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 29 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・N 国立花氏が在宅起訴：結論→特に問題なし

ナレーションによって「NHK から国民を守る党の立花孝志氏が NHK の顧客情報を動画サイトに投稿し業務を妨害するなどして在宅起訴されました。立花被告は今後、正式な裁判にかけられると言います。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【速報】国と都が合意：結論→特に問題なし

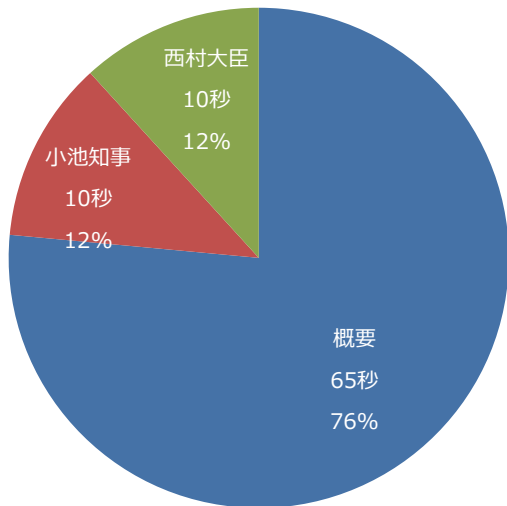
山本キャスターの「速報です、東京都の小池知事は施設や店舗に対する休業要請について明日、具体的な内容を発表することで西村経済再生担当大臣と合意しました、休業を指示できるなどの強い措置ではなく、協力要請の範囲に留まる見通しです。小池都知事は午後 8 時過ぎに西村大臣と会談、休業要請を巡って都は幅広い事業者を対象にしたい考えですが、国は経済などへの影響を懸念していて調整が難航していました。会談後、小池都知事は。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

小池知事「危機感をまず、共有できたということ、方法論に付きましても共有することができました、詳細は明日発表させていただきます。」

西村康稔「どのような施設を対象にするかなど小池知事において判断されるものと思います。」

ナレ「小池都知事は施設の休業要請に従わなかった場合、支持をしたり施設名を公表したりできるなどの強い措置ではなく、営業自粛の協力要請にとどまる措置となることを明らかにしました。詳細については明日発表するとしています。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で、概要を伝えた場面、小池都知事のコメントを伝えた場面、西村大臣のコメントを伝えた場面に大別され、その時間配分および比率は以下の通りであった。



最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

・休業要請をめぐる国と都の溝

休業要請を巡っての国と都の溝というのは国会議員と東京都知事という2つの異なる立場を象徴しているような印象を受けた。

東京都知事としては日本経済の要としての首都東京よりも東京都でのコロナ終息に力点があるのに対し、国のほうでは日本経済の要としての首都東京の機能を削がないこととコロナを終息させることを両立するという姿勢であるが、これはそのままそれぞれの立場で何が自分たちの支持率に響くと認識しているのか、というのを物語っているように見えた。

この問題は地方政治と国政の役割分担を考える上でも非常に示唆に富んだ材料であるように思える。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年4月10日
<p>出演者：小川彩佳、山本恵里伽、雲崎風斗 中島一敏（大東文化大学教授、感染症対策が専門）</p>		
<p>検証テーマ：国と都の調整の舞台裏、首都圏三県の対応、愛知岐阜三重で相次ぐ独自宣言 国会議員がスポーツジム利用、両陛下に専門家が新型コロナの進講 金党委員長が朝鮮人民軍の砲撃訓練を現地指導</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【速報】過去最多全国 631 人の感染判明 ・東京の休業要請 ・国と都の調整の舞台裏 ・首都圏三県の対応 ・愛知岐阜三重で相次ぐ独自宣言 ・まもなく休業要請の夜の街 ・PCR 検査で疲弊する現場 ・コロナと偏見 ・医療関係者絵の拍手の取り組みが欧米から日本にも ・国会議員がスポーツジム利用 ・両陛下に専門家が新型コロナの進講 ・金党委員長が朝鮮人民軍の砲撃訓練を現地指導 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国と都の調整の舞台裏：結論→特に問題なし 国と都の調整について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 ナレ「東京都との調整が難航したことに安倍総理は。」 安倍総理「国も東京都も全く同じであります、その思いの中で最終的な調整をしてきたところではありますが、お互いに一致できたということは本当に良かったと思います。」 ナレ「都は当初幅広い事業者に対して休業要請を行い、従わない場合は指示をした上で施設名を公表することまで検討していました。しかし、こうした強い措置に政府は難色を示し、最終的には知事の権限で求めることができる休業の協力要請という形になったのです。 小池都知事は政府への不満をにじませました。」 小池知事「危機管理の要諦というのは最初に大きく構えてそしてそこから状況が良くなると、そこから逆に緩和して、だんだん縮めていくというのが普通の危機管理ではないか、と。」 このトピックに当てられた時間は 70 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 		

・首都圏三県の対応：結論→特に問題なし

首都圏三県の対応について以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「緊急事態宣言の対象となったのは7つの都府県でした。東京以外の自治体はどう対応するのでしょうか。神奈川県黒岩知事はこれまで国の保証がなければ休業要請はできない、とじていましたが。」

黒岩祐治（神奈川県知事）「国と東京都の歩調が合った、ということであるならば、我々神奈川県はこの流れに歩調を合わせたい。精査しなければいけませんけれど、同じ、全く同じに揃えたいというふうに思います。」

ナレ「方針を一転、東京都と同じ基準で休業要請を行うことを決めました。また、埼玉県も来週月曜日から休業要請に踏み切ります。一方、千葉県では」

森田健作（千葉県知事）「驚きましたけれども、まあ他県のことはね、みんなそれぞれの事情があることですから、東京は東京の事情と言いますか、財政の面でも色んな面でも東京ならではのことがあると思うんです、財政面も含めて同じというわけには参りません。」

ナレ「当面は休業要請を行わない考えです。」

このトピックに当てられた時間は 83 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・愛知県岐阜三重などで相次ぐ独自宣言：

首都圏以外の各自治体の動きについて以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「国の緊急事態宣言の対象から外れている自治体では独自の動きも。」

大村秀章（愛知県知事）「愛知県、緊急事態宣言をここに発出する、ということでございます。」

ナレ「愛知県の知事は県民に不要不急の外出や移動を自粛するよう、独自に緊急事態宣言を出したのです。」

古田肇（岐阜県知事）「まさに今、非常事態にあるという認識に立って非常事態総合対策を実施したいということとであります。」

鈴木英敬（三重県知事）「三重県、新型ウィルス感染拡大阻止緊急宣言。」

ナレ「国を飛び越して次々に緊急事態を宣言する自治体。危機感は京都でも。」

西脇隆俊（京都府知事）「国に対しまして緊急事態宣言の発出を要請することといたしました。」

ナレ「しかし、西村経済再生担当大臣は。」

西村康稔（経済再生担当相）「愛知県につきましては全体としてのスピードそれから感染経路が不明の症例がまだ低いということがありますが、まだ急速に増えていく、まだ兆しは、そういう段階には至っていない、そういうご判断を頂いております、京都も同様でありまして。」

ナレ「現時点で愛知や京都を対象に加える考えはないとしました。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・国会議員がスポーツジム利用：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「新型コロナウイルスの感染拡大防止でスポーツジムの利用自粛が求められる中、国会議員が議員会館にあるジムを利用していました。衆議院第二議員会館には健康センターと呼ばれる国会議員や秘書などが利用できるジムの設備があります、安倍総理は先月スポーツジムの利用自粛を求めましたが緊急事態宣言の発表後も複数の国会議員がこの健康センターを使っていたことがわかりました、利用人数は一日 30 人程

NEWS23 週刊報告 詳細版

度でいわゆる三密には当てはまらないとしていますが当面の間閉鎖するとしています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 43 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 両陛下に専門家が新型コロナの進講：結論→特に問題なし

専門家から両陛下への新型コロナについてのご進講について以下に朱記した VTR が取り上げられた。

"尾身茂（専門家会議副座長）「みんなこの試練を乗り越えてほしいという気持ちはよく伝わってきました。」ナレ「天皇皇后両陛下は新型コロナウイルスについて政府の専門家会議の尾身茂副座長をお住まいの赤坂御所に招き、感染状況などの説明を受けられました。両陛下はオーバーシュートを回避するために何が必要ですか、などと質問し、心を一つにして頑張る時期なんですね、と話されたということです。」

このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 金党委員長が朝鮮人民軍の砲撃訓練を現地指導：結論→特に問題なし

ナレーションによって「北朝鮮の国営メディアは金正恩党委員長が朝鮮人民軍の砲撃訓練を現地指導したと報じました。金党委員長の同性が報道されるのは 19 日ぶりです。北朝鮮では 10 日に最高人民会議が開催されたと見られ、新型コロナウイルスの感染者はいない、と度々表明している北朝鮮がどのような政策を打ち出すのか注目されます。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

特に問題なし